

平成28年度贈呈対象者一覧

(五十音順・敬称略)

1. 三井住友海上福祉財団賞

(1)交通安全等部門 財団奨励賞(副賞30万円)

NO.	代表著者	題名
1	早稲田大学スポーツ科学学術院 日本学術振興会 特別研究員 桜井 良太	【論文】 地域在住高齢者における自転車関連事故発生率とその傷害率 —潜在的傷害事故の把握に向けた検討

(2)高齢者福祉部門 財団奨励賞(副賞30万円)

NO.	代表著者	題名
1	東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野 心の健康プロジェクト 主席研究員 精神保健看護研究室 副室長 中西 三春	【論文】 Features of the Japanese national dementia strategy in comparison with international dementia policies:how should a national dementia policy interact with the public health and social care systems? 日本の国家的な認知症戦略における、国際的な認知症政策と比較しての特徴:国家の認知症政策はどのように公的な保健医療および社会サービスの体制と連関するべきか?

2. 研究助成

(1)交通安全等部門

NO.	研究代表者	助成内容	助成額 (万円)
1	名古屋大学大学院 医学系研究科 発達・老年精神医学分野 講師 岩本 邦弘	精神障害者の自動車運転技能に関する研究:双極性障害を対象とした運転シミュレータによる実証的検証	80
2	(一財)日本自動車研究所 安全研究部 主任研究員 大谷 亮	交通安全に関する子どもの自己評価の発達と教育効果に関する研究	80
3	日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター 助教 齋藤 伸行	高齢交通事故患者の長期機能予後に関する前向き調査	130
4	横浜国立大学大学院 准教授 田中 伸治	潜在的な事故誘発危険性を有する路上駐車を対象とした市民参加型可視化システムの構築	100
5	高知大学教育研究部 人文社会科学系 教育学部門 講師 西脇 芳典	交通事故鑑定に資する光輝材を用いた自動車塗膜片の新規車種特定法の開発	100
6	公益財団法人 豊田都市交通研究所 主任研究員 樋口 恵一	高齢者講習結果を活用した高齢ドライバーの免許返納意向・事故歴の分析	50

NO.	研究代表者		助成内容	助成額 (万円)
7	豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 助教	松尾 幸二郎	タクシー運賃補助制度による高齢者免許返納の促進を通じた交通死亡事故の削減効果に関する研究	80
8	秋田大学大学院 理工学研究科 教授	水戸部 一孝	自転車・自動車のインタラクション可能な運転体験用シミュレータの構築と交通事故誘発リスクの検証	100
9	中部大学 応用生物学部 環境生物科学科 教授	南 基泰	高速道路における衝突事故防止のための野生動物の侵入要因解明と防止対策	80

交通安全等 計9件 800万円

(2) 高齢者福祉部門

NO.	研究代表者		助成内容	助成額 (万円)
1	東京都健康長寿医療センター研究所 老化制御研究チーム 健康長寿ゲノム探索研究 研究員	東 浩太郎	骨免疫・筋免疫を介するエストロゲンの骨粗鬆症・サルコペニア予防及び治療効果の解明	150
2	聖マリアンナ医科大学 解剖学機能組織 准教授	池森 敦子	筋腎連関に着目した有酸素運動による高齢期慢性腎臓病の腎保護作用の検討	100
3	熊本大学大学院 生命科学研究部 神経精神医学分野 助教	石川 智久	地域在住高齢者の生活機能低下(フレイル)と認知機能低下との関連に関する大規模疫学研究	100
4	東京医科歯科大学 脳神経外科 講師	稲次 基希	高齢者脳神経疾患における超急性期からの積極的歯科介入の有用性の検討と、慢性期への連続した介入システムの確立	100
5	藤田保健衛生大学 総合医科学研究所 難病治療学研究部門 講師	上住 聡芳	骨格筋内在性の間葉系前駆細胞を標的としたサルコペニアの予防・治療法開発	150
6	京都大学 臨床神経学 特定助教	江川 斉宏	脳内グリア前駆細胞の分化機構の解明と認知症への臨床応用	100
7	筑波大学体育系 准教授	大藏 倫博	独居生活が高齢者の身体機能, 認知機能, 抑うつに及ぼす影響に関する縦断疫学研究	120
8	国立がん研究センター 先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野 分野長	小川 朝生	認知症の身体合併症に対する治療方針を話し合う際の意思決定を支援するプログラムの開発	100
9	山陽小野田市立 山口東京理科大学 准教授	木村 良一	アルツハイマー病に対する脳内アミリン受容体阻害剤の効果	100

NO.	研究代表者		助成内容	助成額 (万円)
10	東京医科大学 組織・神経解剖学分野 助教	篠原 広志	アルツハイマー型認知症への応用を目指した海馬神経幹細胞の形成メカニズムの解明	100
11	東京大学 保健・健康推進本部 助教	田中 君枝	多様な血管病変における血管外膜微小血管増殖の調節機構の解明	100
12	東京都健康長寿医療センター研究所 老化機構研究チーム 研究員	津元 裕樹	シアル酸結合様式を区別したN結合型糖鎖解析による健康長寿マーカーの開発	150
13	千葉大学大学院 医学研究院整形外科学 助教	中村 順一	高齢者大腿骨近位部骨折の骨折リスク予測を目的とした新鮮凍結屍体における有限要素解析と力学試験	100
14	佐賀大学 医学部内科学講座 主任教授	野出 孝一	大学病院在宅医療支援部を活用した心不全連携機能の構築	120
15	東京都医学総合研究所 認知症・高次脳機能研究分野 認知症プロジェクト 主席研究員	細川 雅人	アルツハイマー病の新たな発症メカニズムの解明と新規治療薬の創出	140
16	東北大学病院 循環器内科学 院内講師	松本 泰治	超高齢社会で増加する高齢者・慢性心不全患者の心臓と脳の連関 ―フレイル・認知機能・心理の治療前後の変化の検討―	140
17	東京都健康長寿医療センター研究所 研究副部長	三浦 ゆり	大規模長期縦断調査とプロテオミクス解析による初期フレイルのバイオマーカー探索	200
18	就実大学 薬学部 教授	森 秀治	Damps遮断に基づいた組織モデリング病態の新規制御法の創成	100
19	奈良県立医科大学 眼科学教室 助教	吉川 匡宣	緑内障が生体リズムに及ぼす影響―高齢者100名の前向きコホート研究ベースライン横断解析―	100
20	東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター 関節疾患総合研究講座 特任准教授	吉村 典子	長期観察高齢者住民コホートを用いたフレイルとロコモの実態と予防に関する研究	140

高齢者福祉 計20件 2,410万円

交通安全等・高齢者福祉 合計29件 3,210万円